

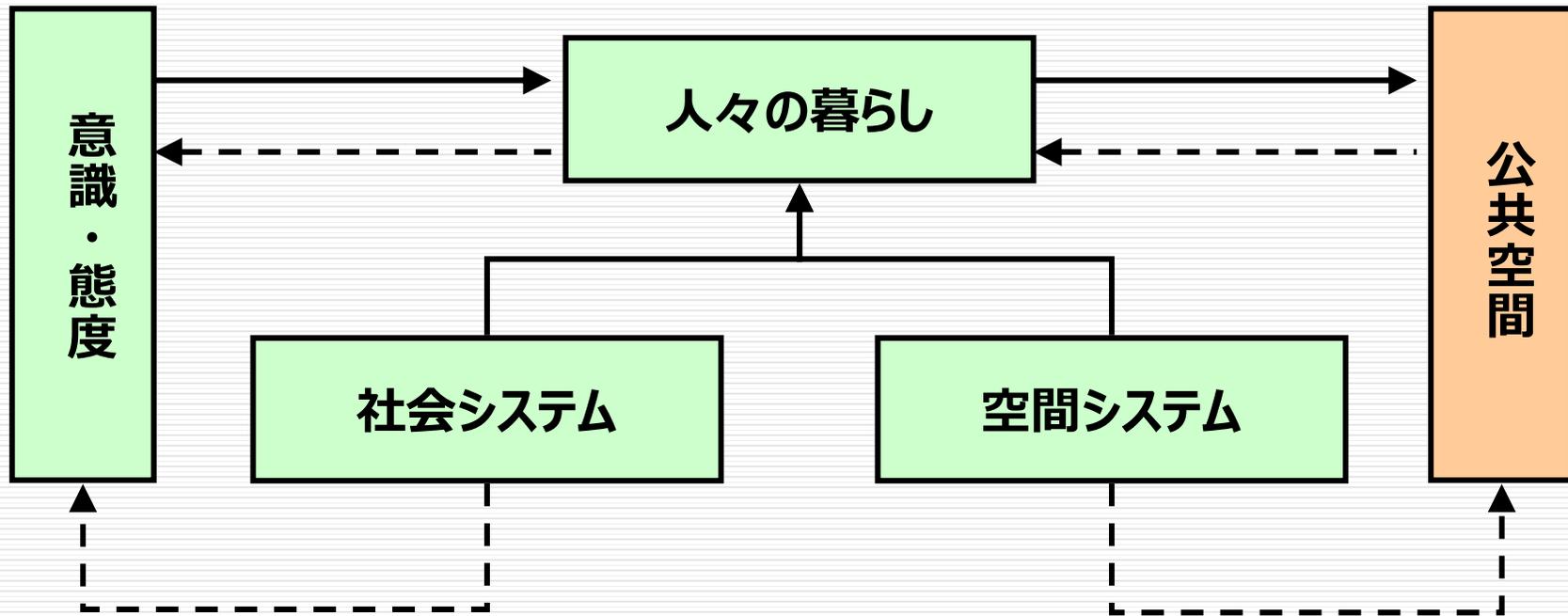
まちをつくり、育てる公共交通の 実現に向けて

愛媛大学社会共創学部

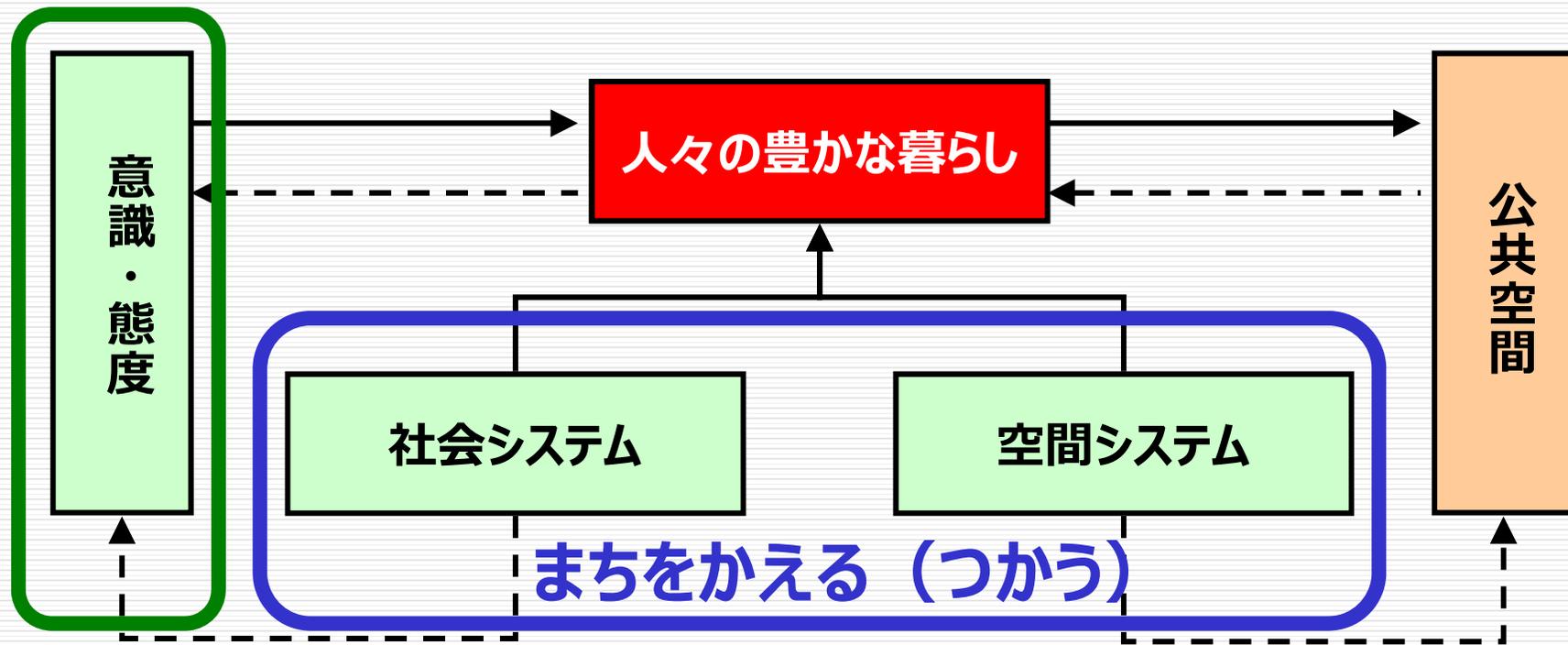
松村 暢彦

matsumura.nobuhiko.bc@ehime-u.ac.jp

公共空間の概念モデル



まちづくり = 豊かな暮らしを実現するには・・・



私 (たち) とまちの関りをかえる

コミュニケーション的行為の理論

ユルゲン・ハーバーマス (1981)



行政・経済

生活世界

3
つ
の
合
理
性
安い、速い
善い
美しい

システム合理性

コミュニケー
ション的合理性

何を作るのか

もの

文化

何で作るのか

力・かね

言葉

交通まちづくり？

交通 は まちづくり たりえるのか？

交通の機能を活かして、より豊かな暮らしを実現できるのか

場所と場所をつなぐ
人と場所をつなぐ
人と人をつなぐ

まちをかえる
私とまちのかかわりをかえる
私たちとまちのかかわりをかえる

公共交通の社会的ジレンマ

モビリティ・マネジメント

公共交通の社会的役割

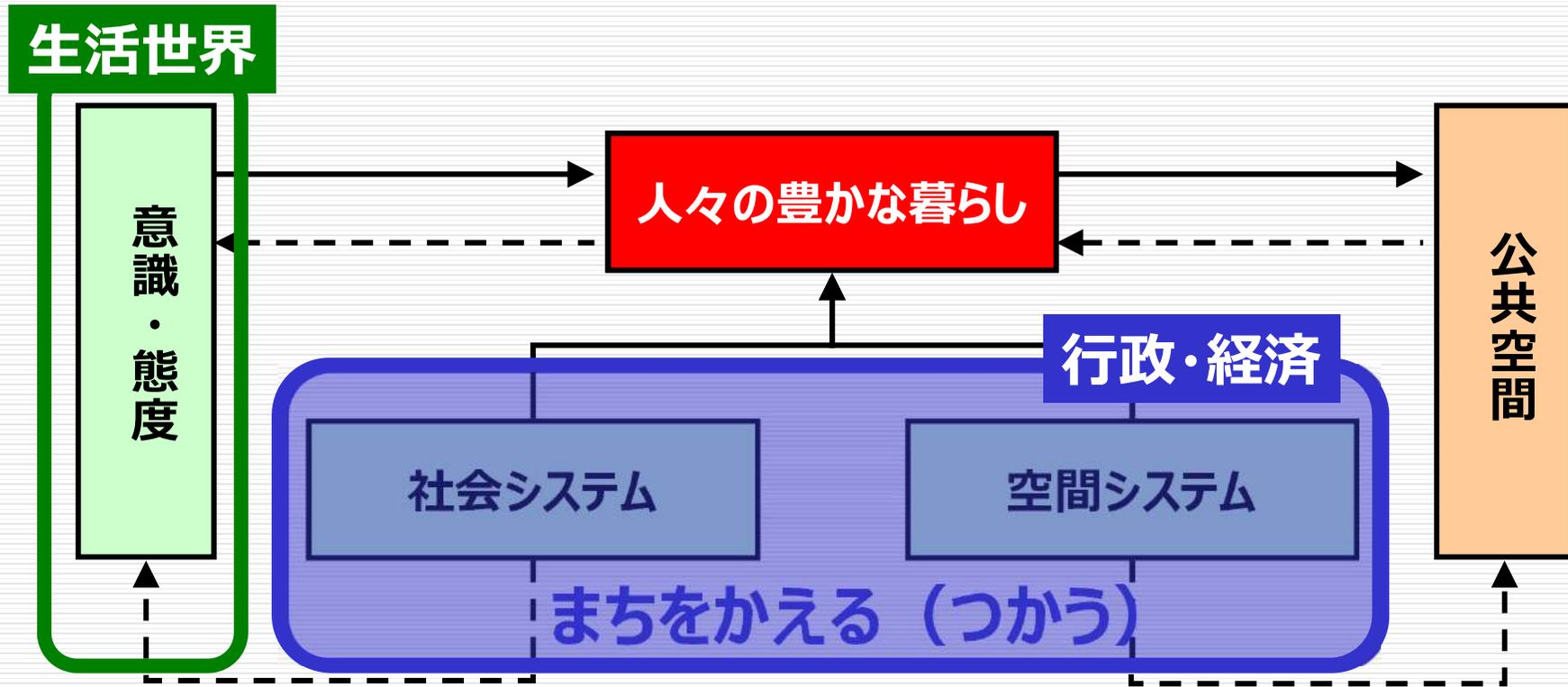
移動制約の対応
観光ニーズ
介護予防
地球温暖化対策
中心市街地の活性化

公共交通
サービスの低下

公共交通事業
の収支の悪化

地域公共交通網計画
地域公共交通再編実施計画

まちづくり = 豊かな暮らしを実現するには・・・



私（たち）とまちの関りをかえる

地域公共交通網形成計画・再編実施計画の 目的と特徴

地方公共団体が中心となり、

まちづくりと連携し、

面的な公共交通ネットワークを再構築する。

- マスタープラン→地域公共交通網形成計画
 - アクションプラン→地域公共交通再編実施計画
-

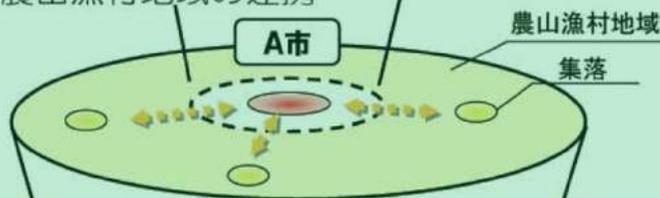
コンパクトシティ

コンパクトシティが機能する計画制度は（ほぼ）整っている

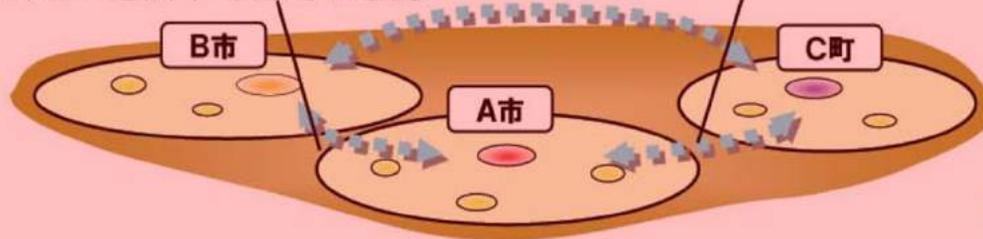
基本方針 1：個々の市町村におけるコンパクトなまちづくり



基本方針 2：都市と農山漁村地域の連携



基本方針 3：近隣市町村間の連携



立地適正化計画

+

地域公共交通網形成計画

→地域公共交通網再編実施計画

+

地域再生計画

(地域再生土地利用計画)

市町村マスタープラン

立地適正化計画

+

地域公共交通網形成計画

→地域公共交通網再編実施計画

東北地方整備局：東北発コンパクトシティのすすめ、2009年

なぜ地方公共団体が中心に？

□ 財政負担

- 交通事業者への運行費補助
 - 自治体による地域公共交通の運営費・・・
-

クロスセクターベネフィットによる試算例（人口5万人、鉄道5万人、路線バス15万人、コミュニティバス2万人が利用、7000万円行政補助）

分野	公共交通がなくなった場合に必要となってくる各分野の対策	支出抑制効果 (千円/年)
医療	病院までの送迎サービス事業、医師による往診、医療費の増大対策	41,000
福祉	タクシー券配布や新たな移送サービス事業、介護予防事業	167,000
商業	日用品の訪問販売	12,000
交通安全	増加する交通事故対応、高齢ドライバーのさらなる安全教育	7,000
教育	スクールバスの運行	51,000
総務	事業所近くでの居住による人口流出対策	42,000
観光	観光地やイベント会場への送迎バス運行	42,000
まちづくり	土地の価値低下等による税収減少対策	1,000
建設	道路混雑に対応した道路整備	10,000
環境	さらなる温室効果ガス削減対策	10,000
防災	災害時における市民の移動手段の調達	—
地域コミュニティ	さらなる外出支援事業	1,000
合計		356,000

西村和記他：社会全体の支出抑制効果から見る公共交通が生み出す価値：クロスセクターベネフィットの視点から，土木学会論文集D3，70(5)，809-818，2014

なぜ地方公共団体が中心に？

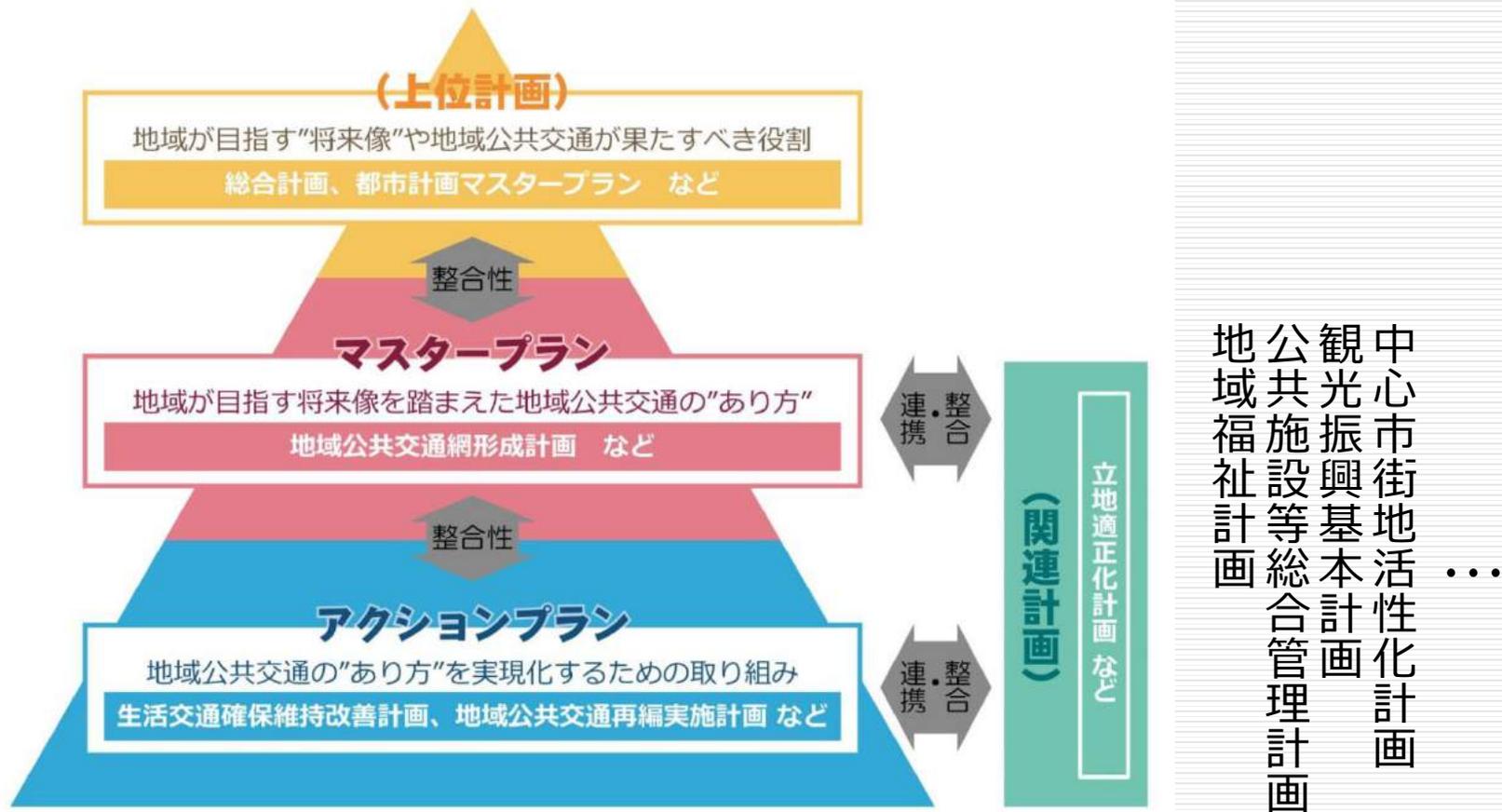
□ 財政負担

- 交通事業者への運行費補助
- 自治体による地域公共交通の運営費…

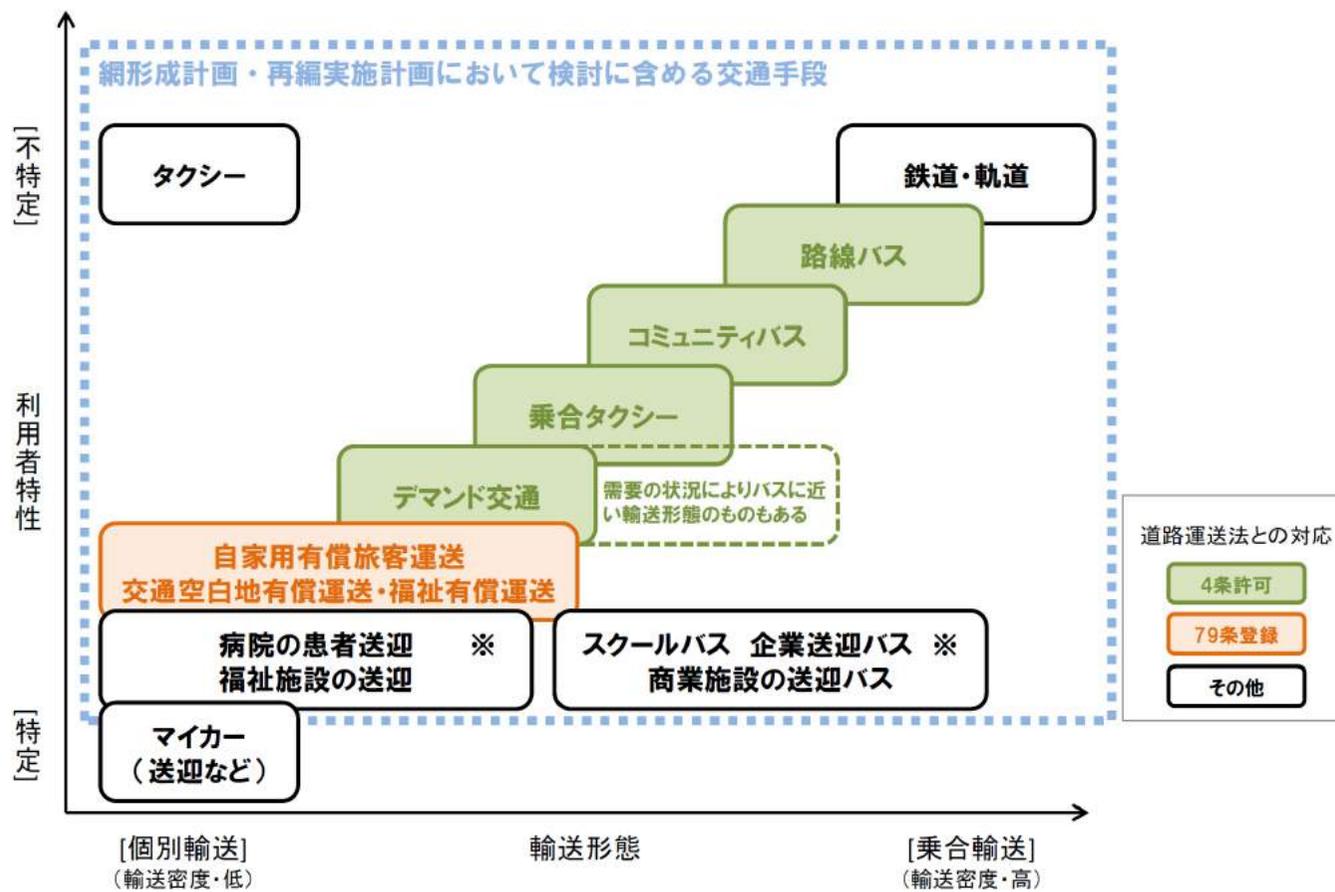
□ 地域の将来像と全体像の様々な計画立案

- 様々な部局の行政計画、ビジョン
-

公共交通計画の体系（概念図）



地域公共交通



実施計画の立案

国土交通省九州運輸局『なるほど！！公共交通の勘どころ』平成28年3月

国土交通省『地域公共交通網形成計画及び地域公共交通再編実施計画作成のための手引き』平成28年3月

□ 今ある地域公共交通サービスを改善する。

- ダイヤ、サービス水準、ルート、起終点の見直し
- 運航形態を含めた抜本的な見直し

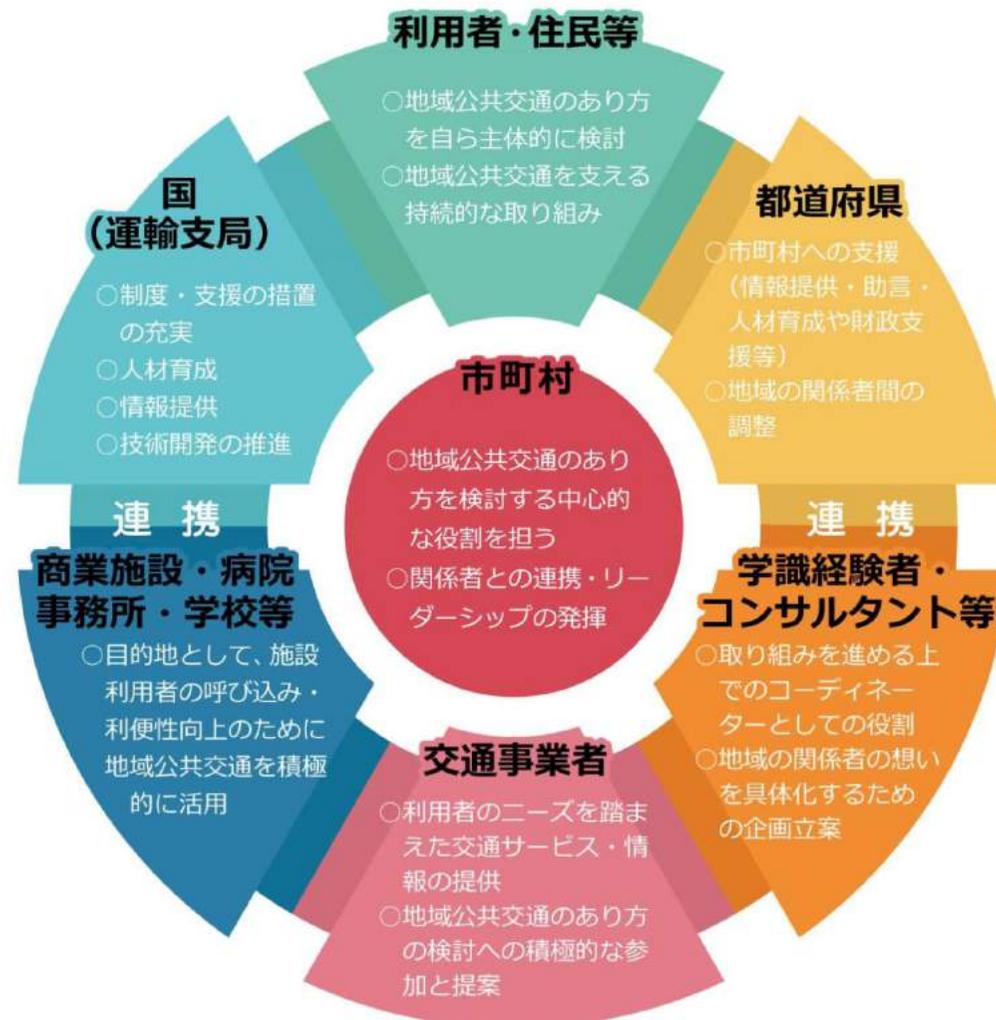
□ 必要な地域公共交通サービスを確保する。

- 今ある地域公共交通を活用（スクールバス、福祉バスの混乗など）
- 地域、需要に合った運行形態
- 見直しのルール化、部分的、段階的な取り組みの実施

□ 地域公共交通サービスの連携を強化する。

- 交通結節点の機能強化、乗り継ぎ抵抗の軽減
-

まちづくりに資する効果的なネットワークを再構築するために役割分担



まちづくりに資する効果的なネットワークを再構築するために

□ 利用者目線で考える

- 乗り継ぎ（地域間、移動手段間）
- 情報（ルート、提供方法など）わかりやすさ…

□ 事業者目線で考える

- 事業採算
- 乗務員のやりがい…

□ 地域目線で考える

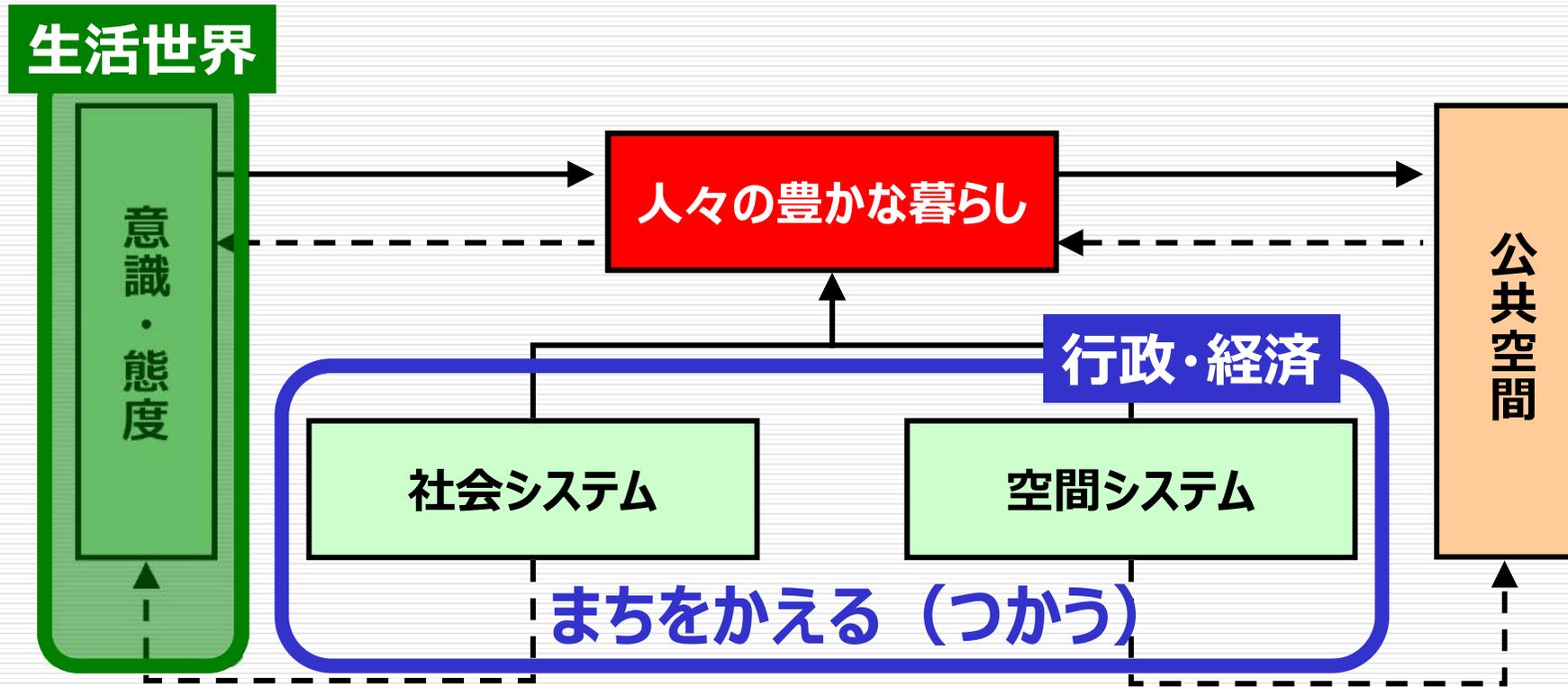
- よりよい地域に向かっているか（福祉、教育、観光…）

— **役割分担ではなく、みんなで共有する** —

実施計画を実施するために

- **早い**段階で交通事業者との情報共有と意見交換
 - 専門的**知識**と**志**を有するコンサルタントを活用（丸投げではなく）
 - **他部局**（都市計画、保健福祉、教育、観光など）との情報共有と意見効果
 - **安全**の確保が最優先
 - **地域**の担い手を探す
 - **粘り強く**頑張る
-

まちづくり = 豊かな暮らしを実現するには・・・



私（たち）とまちの関りをかえる

モビリティ・マネジメント

私（たち）とまちのかかわりをかえる方法

□ **一人一人**のモビリティ（移動）が，社会にも個人にも望ましい方向に**自発的**に変化することを促す，**コミュニケーション**を中心とした交通施策

- * 過度な自動車利用から適切な公共交通・自転車の利用
 - * 危険な交通行動から安全な交通行動
-

事例1

転入者を対象にしたMMの例

- 対象・・・吹田市住民、転入者（523名）

 - 住民アンケートを実施
 - 転入者には転入届窓口にてアンケートを配布

 - 公共交通に関する情報を提供
 - 情報提供法群（情報提供法のみ）
 - 制御群（なにも情報提供をしない）
-

情報提供法

□ 提供した情報

1. 最寄りの鉄道駅の時刻表

2. バス停の時刻表

家からの最寄りのバス停

最寄りの鉄道駅近くのバス停

よく行く買い物施設近くのバス停

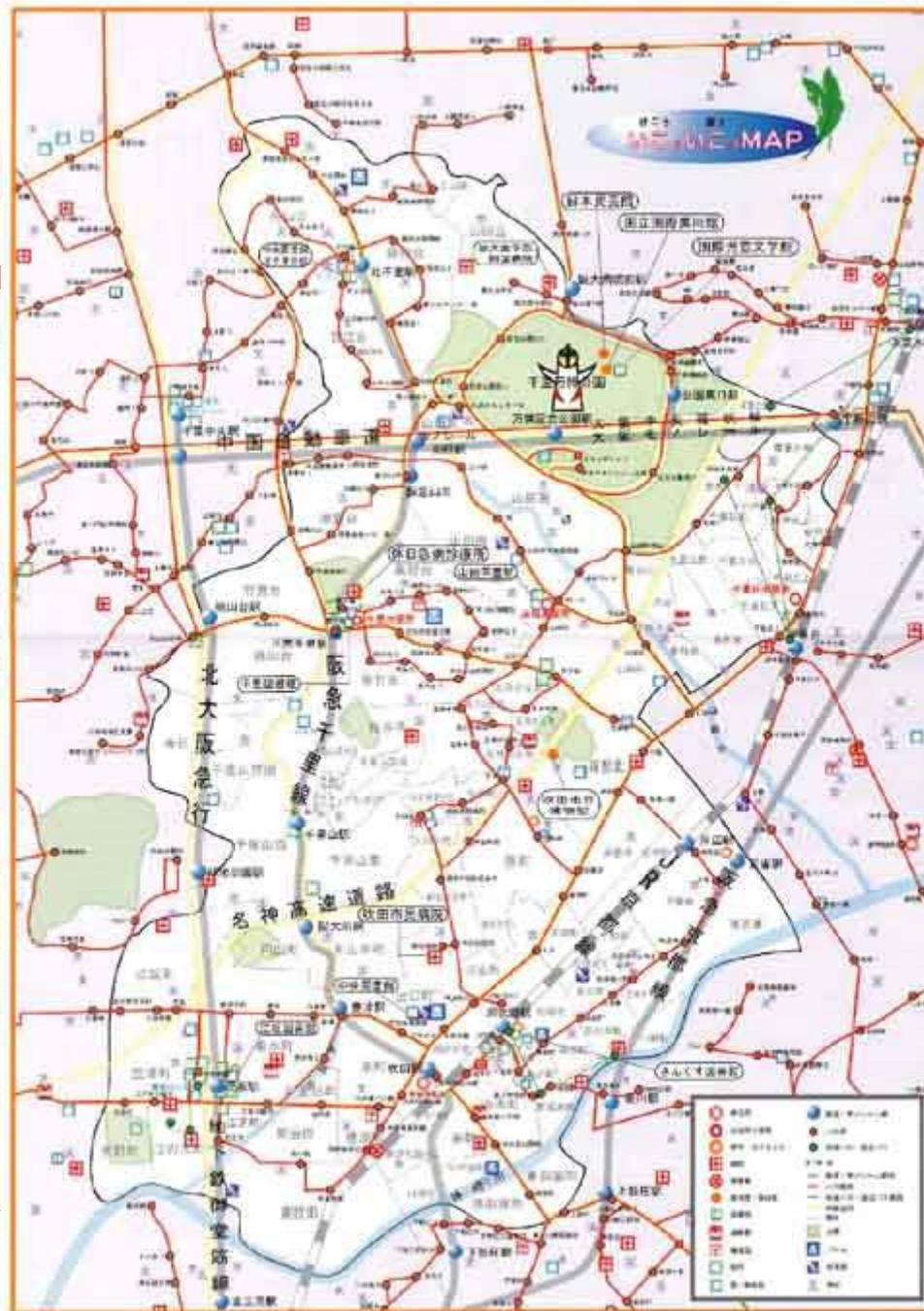
3. 吹田市内でのバスの乗り方の手引き

4. バスの路線図

5. 公共交通に関する情報を盛り込んだ地図

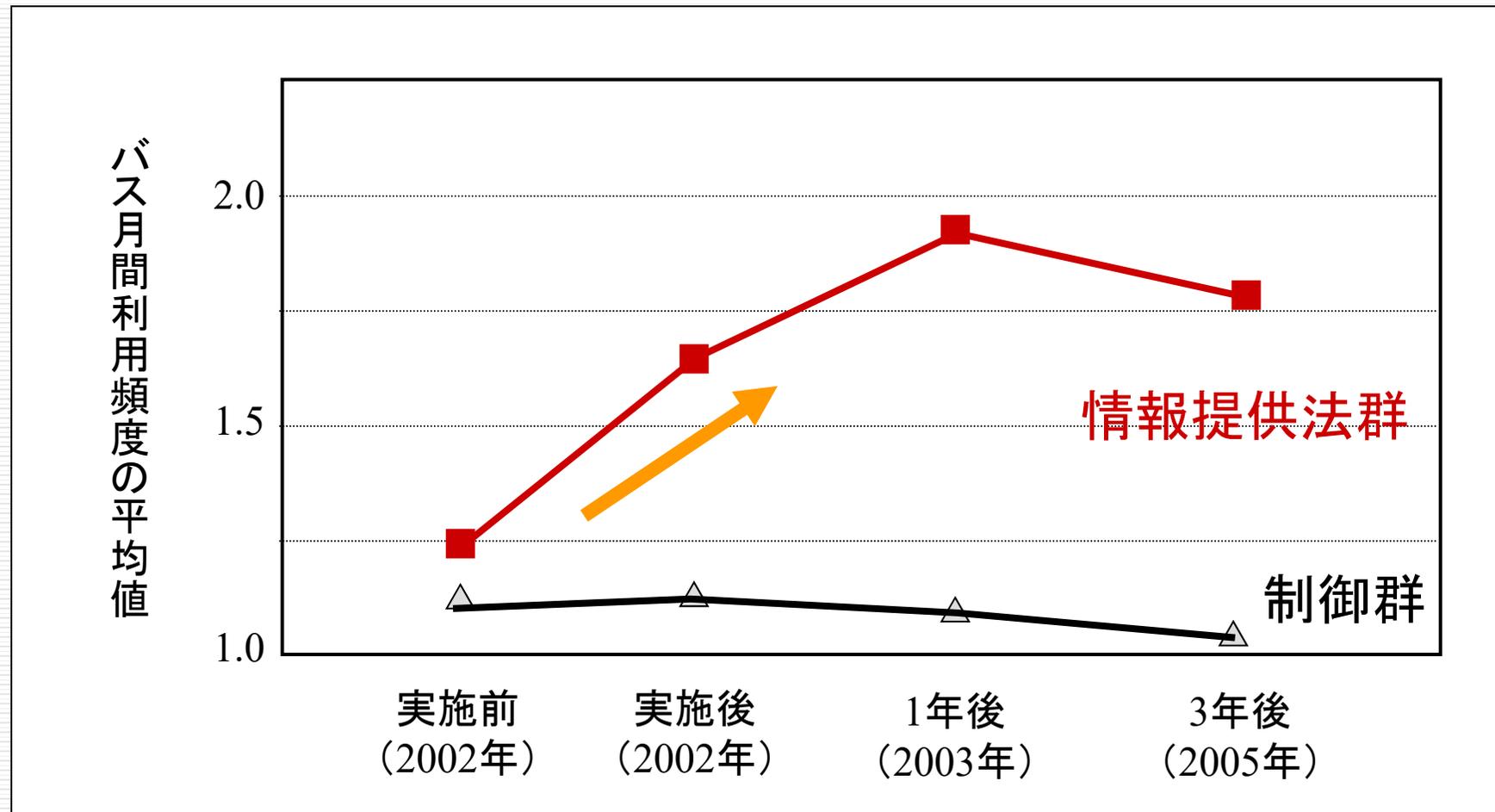
いこういこうマップ (憩う行こうマップ)

- バス停位置
- 鉄道駅
- 生活施設
(スーパー、銀行、病院..)
- 文化施設
(図書館、博物館..)



バス利用頻度の変化

■ 転入者 ■

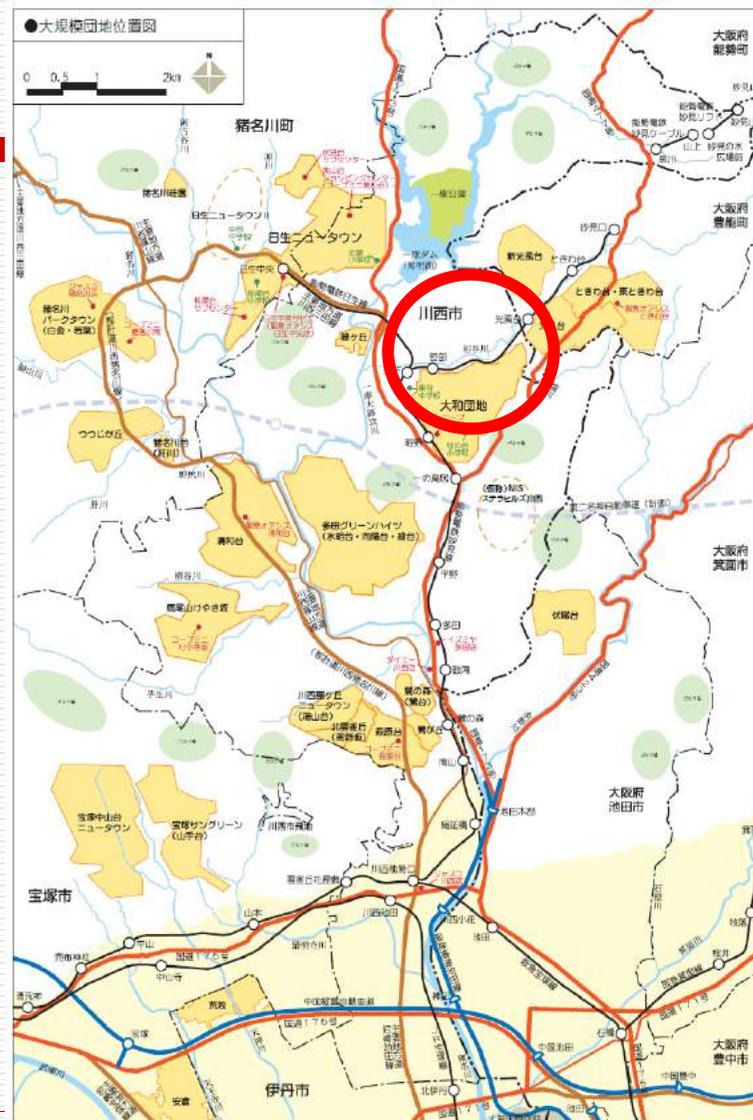


事例から得られる知見

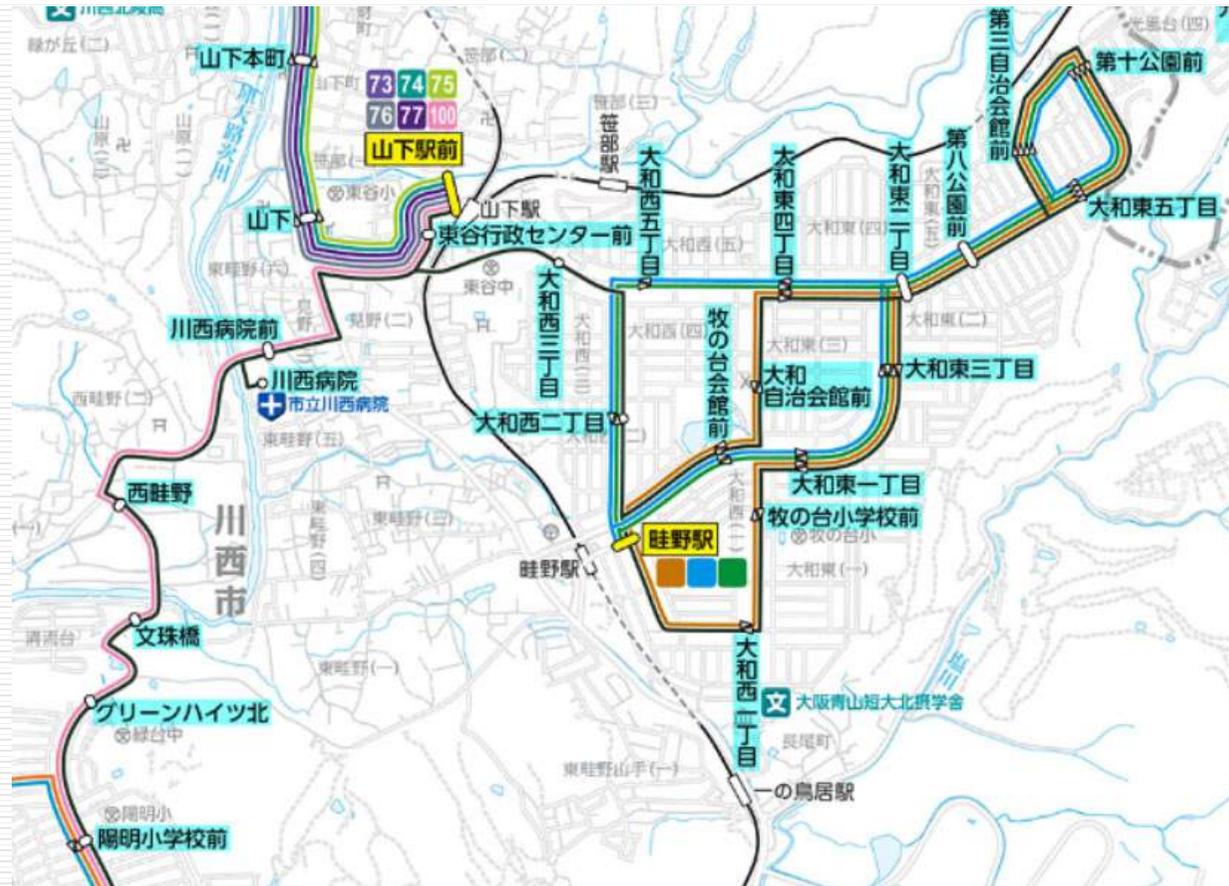
- 必要な人に、必要なときに、必要な手段で、必要な場所で、必要なもの（情報）を提供する
モビリティ・マネジメントは有効かつ継続的である。
-

私たちとまちの関りをかえる 川西市大和地区

- 人口：10927人
- 高齢化率：41.6%
- MM教育、住民（コミュニティ推進協議会）によるMMの縁でつなぐ交通まちづくり



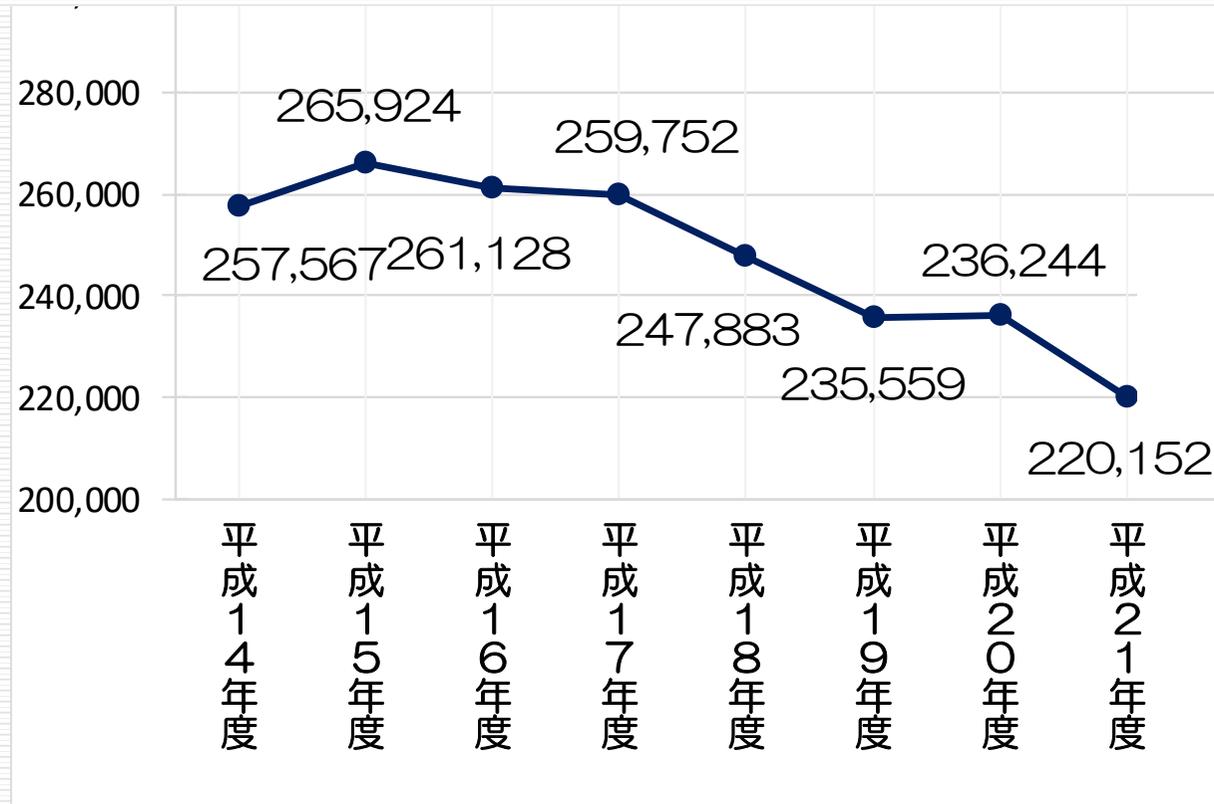
川西市大和地区のバス路線



川西市における行政計画とMMの取組

平成 年度	行政計画等	小学校における MM教育の 実施状況	牧の台小学校区			その他
			牧の台小学 校でのMM	行政主体のMM	住民主体のMM	
12				・バス運行開始 (地域住民が沿線住民と調整しバス停の位置を決定)		
13						
14						・MM(TFP)開始 清和台地域他
15						
16						・居住地MM開始
17						・2005年清和台 地域で日本初 「買い物キット」を 使ったMMを実 施
18		学識、能勢電鉄				
19						
20			・学識 ・能勢電鉄 ・阪急バス ・行政	・予約乗合交通の 社会実験 ・アンケート ・ワークショップ (地域の窓口はA)		
21						
22	MM教育等 の実績から 各種計画 にMMが記 載される	・夏期教員研修 開始 ・各学校、各学年 に応じた、きめ細や かなMM教育開始 ・1校で実施 (計5回)			小学校でMM 教育を体験し た児童の縁か ら、保護者が 集まる。	

川西市大和地区のバス利用者数



川西市公共交通基本計画策定会議資料より

川西市における行政計画とMMの取組

平成 年度	行政計画等	小学校における MM教育の 実施状況	牧の台小学校区			その他
			牧の台小学 校でのMM	行政主体のMM	住民主体のMM	
12				・バス運行開始 (地域住民が沿線住民と調整しバス停の位置を決定)		
13						
14						・MM(TFP)開始 清和台地域他
15						
16						・居住地MM開始 ・2005年清和台 地域で日本初 「買い物キット」を 使ったMMを実 施
17						
18		学識、能勢電鉄				
19						
20			・学識 ・能勢電鉄 ・阪急バス ・行政	・予約乗合交通の 社会実験 ・アンケート ・ワークショップ (地域の窓口はA)		
21						
22	MM教育等 の実績から 各種計画 にMMが記 載される	・夏期教員研修 開始 ・各学校、各学年 に応じた、きめ細や かなMM教育開始 ・1校で実施 (計5回)			小学校でMM 教育を体験し た児童の縁か ら、保護者が 集まる。	

川西市における行政計画とMMの取組

平成 年度	行政計画等	小学校における MM教育の 実施状況	牧の台小学校区		その他
			牧の台小学 校でのMM	行政主体のMM	
12				・バス運行開始 (地域住民が沿線住民と調整しバス停の位置を決定)	
13					
14					・MM(TFP)開始 清和台地域他
15					
16					・居住地MM開始 ・2005年清和台 地域で日本初 「買い物キット」を 使ったMMを実 施
17					
18		学識、能勢電鉄			
19					
20			・学識 ・能勢電鉄 ・阪急バス ・行政	・予約乗合交通の 社会実験 ・アンケート ・ワークショップ (地域の窓口はA)	
21					
22	MM教育等 の実績から 各種計画 にMMが記 載される	・夏期教員研修 開始 ・各学校、各学年 に応じた、きめ細や かなMM教育開始 ・1校で実施 (計5回)			小学校でMM 教育を体験し た児童の縁か ら、保護者が 集まる。

23		<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 4校で実施 (計9回) 	<ul style="list-style-type: none"> 学識 能勢電鉄 阪急バス 行政 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会 ワークショップ等 	<p>集まる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 転入者MM開始
24	<ul style="list-style-type: none"> 第5次川西市総合計画策定 川西市都市計画マスタープラン改定 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 5校で実施 (計10回) 		(地域の窓口はBに変更)		<ul style="list-style-type: none"> 清和台小学校でMM教育開始
25	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通基本計画策定委員会設置 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 4校で実施 (計10回) 			<ul style="list-style-type: none"> 窓口がコミュニティに変更 大和地域公共交通協議会設置 	
26	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通基本計画策定委員会 大和部会 (牧の台小学校区) 設置 川西市公共交通基本計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 5校で実施 (計11回) 			<ul style="list-style-type: none"> 標語の募集 横断幕の掲示 乗換時刻表の作成 バス便り発行 幼児MM バス利用状況調査 四季折々の三世代交流イベントを開催 (さくらカフェ、公園ウオーク、ピアガーデン、ワークショップ) 等 	
27	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通会議設置 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 新任教員研修 6校で実施 (計17回) 				<ul style="list-style-type: none"> 住民主体のMMが清和台地域に広がる 清和台地域公共交通協議会設置
28	<ul style="list-style-type: none"> MM教育に特化したCOOL CHOICE運動 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 新任教員研修 市内全16小学校で実施 (計31回) 				<ul style="list-style-type: none"> 2種類のガリバーマップを作成して市内全小学校でMM教育を実施

持続可能なMM教育の

こころに残る楽しい交通まちづくりMMの
(川西市役所 中津留氏作成)

川西市における行政計画とMMの取組

平成 年度	行政計画等	小学校における MM教育の 実施状況	牧の台小学校区		その他
			牧の台小学 校でのMM	行政主体のMM 住民主体のMM	
12				<ul style="list-style-type: none"> ・バス運行開始 (地域住民が沿線住民と調整しバス停の位置を決定) 	
13					
14					<ul style="list-style-type: none"> ・MM(TFP)開始 清和台地域他
15					
16					<ul style="list-style-type: none"> ・居住地MM開始
17					<ul style="list-style-type: none"> ・2005年清和台 地域で日本初 「買い物キット」を 使ったMMを実 施
18		学識、能勢電鉄			
19					
20			<ul style="list-style-type: none"> ・学識 ・能勢電鉄 ・阪急バス ・行政 	<ul style="list-style-type: none"> ・予約乗合交通の 社会実験 ・アンケート ・ワークショップ 	
21				(地域の窓口はA)	
22	MM教育等 の実績から 各種計画 にMMが記 載される	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 開始 ・各学校、各学年 に応じた、きめ細や かなMM教育開始 ・1校で実施 (計5回) 			小学校でMM 教育を体験し た児童の縁か ら、保護者が 集まる。

23		<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・4校で実施 (計9回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学識 ・能勢電鉄 	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会 ・ワークショップ等 	<ul style="list-style-type: none"> ・転入者MM開始
24	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次川西市総合計画策定 ・川西市都市計画マスタープラン改定 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・5校で実施 (計10回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・阪急バス ・行政 	(地域の窓口はBに変更)	<ul style="list-style-type: none"> ・清和台小学校でMM教育開始
25	<ul style="list-style-type: none"> ・川西市公共交通基本計画策定委員会設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・4校で実施 (計10回) 			<ul style="list-style-type: none"> ・窓口がコミュニティに変更 ・大和地域公共交通協議会設置
26	<ul style="list-style-type: none"> ・川西市公共交通基本計画策定委員会 大和部会 (牧の台小学校区)設置 ・川西市公共交通基本計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・5校で実施 (計11回) 			<ul style="list-style-type: none"> ・標語の募集 ・横断幕の掲示 ・乗換時刻表の作成 ・バス便り発行 ・幼児MM ・バス利用状況調査 ・四季折々の三世代交流イベントを開催 (さくらカフェ、公園ウオーク、ピアガーデン、ワークショップ)等
27	<ul style="list-style-type: none"> ・川西市公共交通会議設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・新任教員研修 ・6校で実施 (計17回) 			<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体のMMが清和台地域に広がる ・清和台地域公共交通協議会設置
28	<ul style="list-style-type: none"> ・MM教育に特化したCOOL CHOICE運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期教員研修 ・新任教員研修 ・市内全16小学校で実施 (計31回) 			<ul style="list-style-type: none"> ・2種類のガリバーマップを作成して市内全小学校でMM教育を実施

持続可能なMM教育の

こころに残る楽しい交通まちづくりMMの

(川西市役所 中津留氏作成)

第5次川西市総合計画

第1章 暮らし 政策1 住む

政策1 住む

施策8 総合的な交通環境の向上を図ります

総括部等

都市整備部

関連部等

—

現状と課題

- 少子・高齢化の進展などにより、公共交通利用者が減少しバス路線では、減便や一部の路線が廃止されています。
 - 基幹公共交通軸*を定め、その維持保全・利用促進に努めていく必要があります。
- 身近な公共交通機関であるバスは、高齢者や障がい者などの移動手段としても不可欠なものとなっています。
 - 高齢者や障がい者などの乗降車時の負担の軽減を図る必要があり、ノンステップバス*の車両導入を促進する必要があります。

主な施策展開

○公共交通網を維持するための支援

交通環境の向上を図るためには、交通事業者・利用者・地域・行政などの各役割分担によるモビリティマネジメント*を推進し公共交通の維持に努めます。

○地域内公共交通の検討

地域内交通は、基幹公共交通軸と連携した交通ネットワーク*のあり方を検討します。

○ノンステップバス導入の促進

役割

市民	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活の中で、公共交通を積極的に利用します。 ○モビリティマネジメントを推進します。 ○積極的に地域のまちづくりに参加します。 ○高齢者・障がい者等の方も移動手段として、バスを利用します。
市民公益活動団体	<ul style="list-style-type: none"> ○地域における公共交通問題を地域の課題として考え、利用を促進するなど機運を高めます。 ○モビリティマネジメントを推進します。
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通利用者のニーズを踏まえた交通環境の提供に努めます。 ○モビリティマネジメントを推進します。 ○ノンステップバスの導入を推進するなど、利便性を向上しバスの利用拡大を図ります。

施策評価指標

名称	方向性	基準値(H23)	目標値(H29)
ノンステップバスの導入率	↗	44.5%	65.0%
	市内運行バス台数に係る導入率		
主に鉄道やバスなどの公共交通機関を利用している市民の割合	↗	51.9%(H24)	55.0%
	市民実感調査より		

関連する個別計画

- ◆ 川西市都市計画マスタープラン／川西市公共交通基本計画



学校でのモビリティマネジメント授業

川西市における行政計画とMMの取組

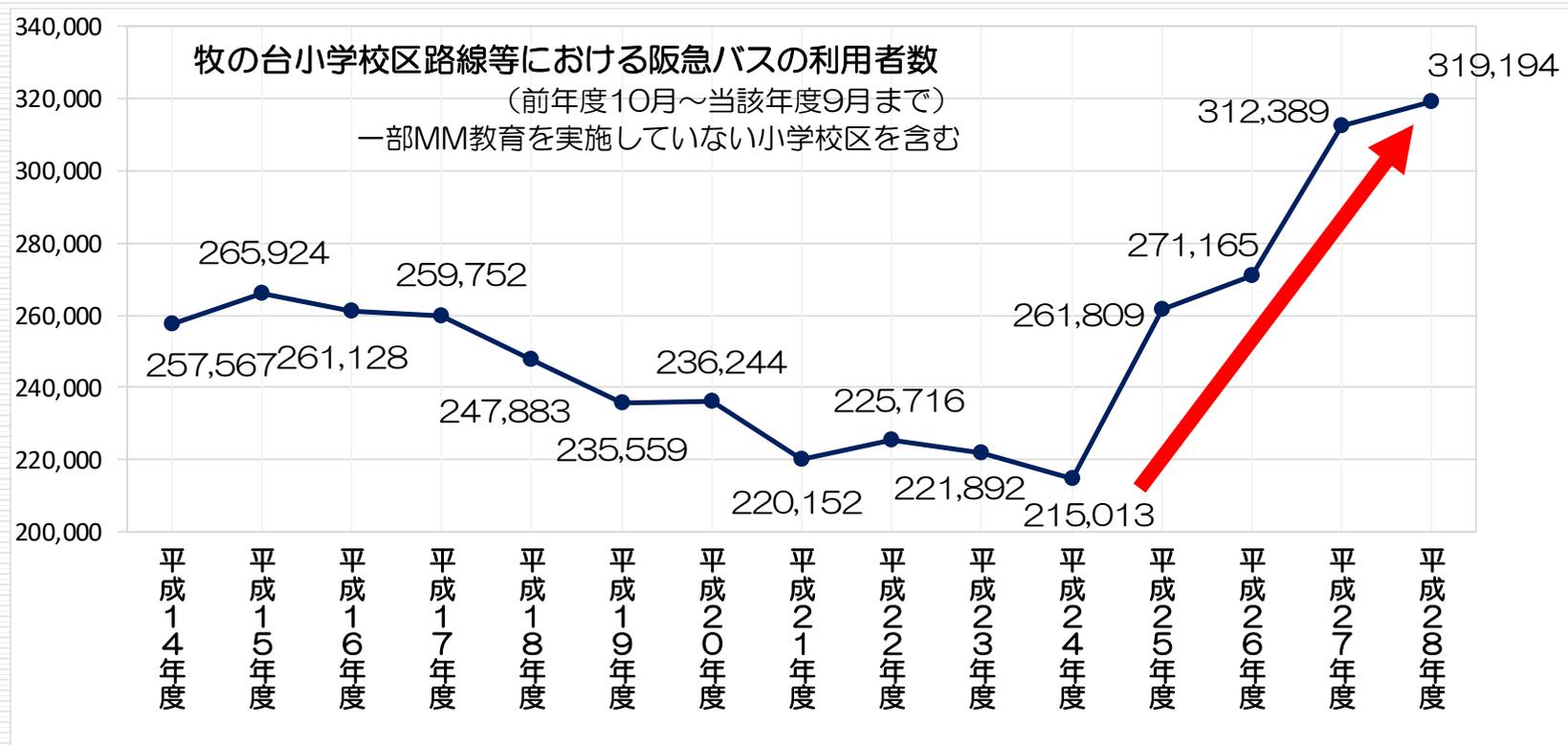
平成年度	行政計画等	小学校におけるMM教育の実施状況	牧の台小学校区			その他
			牧の台小学校でのMM	行政主体のMM	住民主体のMM	
12				<ul style="list-style-type: none"> バス運行開始 (地域住民が沿線住民と調整しバス停の位置を決定) 		
13						
14						<ul style="list-style-type: none"> MM(TFP)開始 清和台地域他
15						
16						<ul style="list-style-type: none"> 居住地MM開始
17						<ul style="list-style-type: none"> 2005年清和台地域で日本初「買い物キット」を使ったMMを実施
18						
19		学識、能勢電鉄				
20			<ul style="list-style-type: none"> 学識 能勢電鉄 阪急バス 行政 	<ul style="list-style-type: none"> 予約乗合交通の社会実験 アンケート ワークショップ 		
21				(地域の窓口はA)		
22	MM教育等の実績から各種計画にMMが記載される	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修開始 各学校、各学年に応じた、きめ細やかなMM教育開始 1校で実施(計5回) 			<ul style="list-style-type: none"> 小学校でMM教育を体験した児童の縁から、保護者が集まる。 	
23		<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 1校で実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学識 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会 		<ul style="list-style-type: none"> 小学校MM開始

23		<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 4校で実施 (計9回) 	<ul style="list-style-type: none"> 学識 能勢電鉄 阪急バス 行政 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強会 ワークショップ等 	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">集まる。</div>	<ul style="list-style-type: none"> 転入者MM開始 	
24	<ul style="list-style-type: none"> 第5次川西市総合計画策定 川西市都市計画マスタープラン改定 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 5校で実施 (計10回) 		(地域の窓口はBに変更)		<ul style="list-style-type: none"> 清和台小学校でMM教育開始 	
25	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通基本計画策定委員会設置 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 4校で実施 (計10回) 			<ul style="list-style-type: none"> 窓口がコミュニティに変更 大和地域公共交通協議会設置 標語の募集 横断幕の掲示 乗換時刻表の作成 バス便り発行 幼児MM バス利用状況調査 四季折々の三世代交流イベントを開催 (さくらカフェ、公園ウォーク、ピアガーデン、ワークショップ)等 		
26	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通基本計画策定委員会 大和部会 (牧の台小学校区)設置 川西市公共交通基本計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 5校で実施 (計11回) 					
27	<ul style="list-style-type: none"> 川西市公共交通会議設置 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 新任教員研修 6校で実施 (計17回) 					<ul style="list-style-type: none"> 住民主体のMMが清和台地域に広がる 清和台地域公共交通協議会設置
28	<ul style="list-style-type: none"> MM教育に特化したCOOL CHOICE運動 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期教員研修 新任教員研修 市内全16小学校で実施 (計31回) 					<ul style="list-style-type: none"> 2種類のガリバーマップを作成して市内全小学校でMM教育を実施

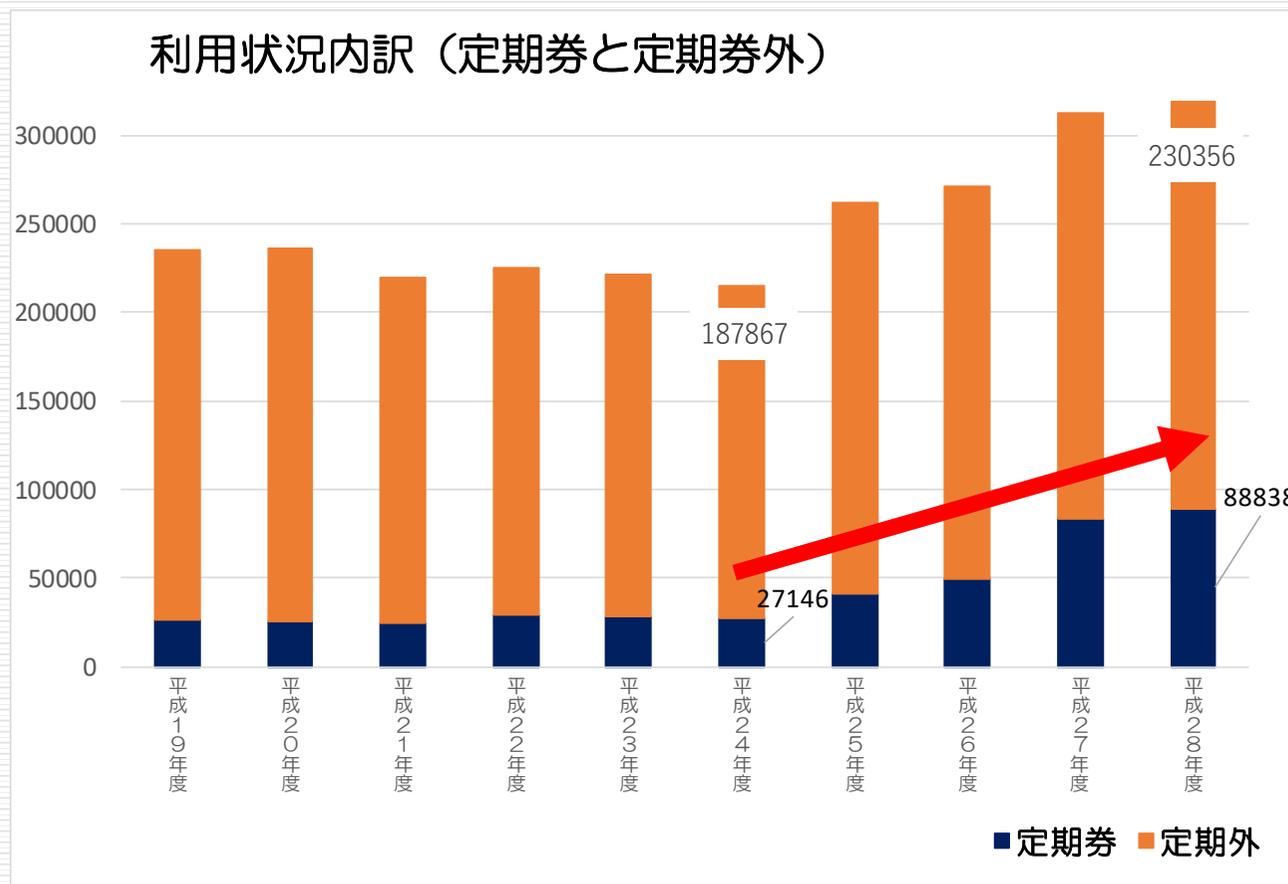
持続可能なMM教育の

こころに残る楽しい交通まちづくりMMの
(川西市役所 中津留氏作成)

川西市大和地区のバス利用者数



大和地区のバス利用（定期券と定期券外）



(川西市役所 中津留氏提供)

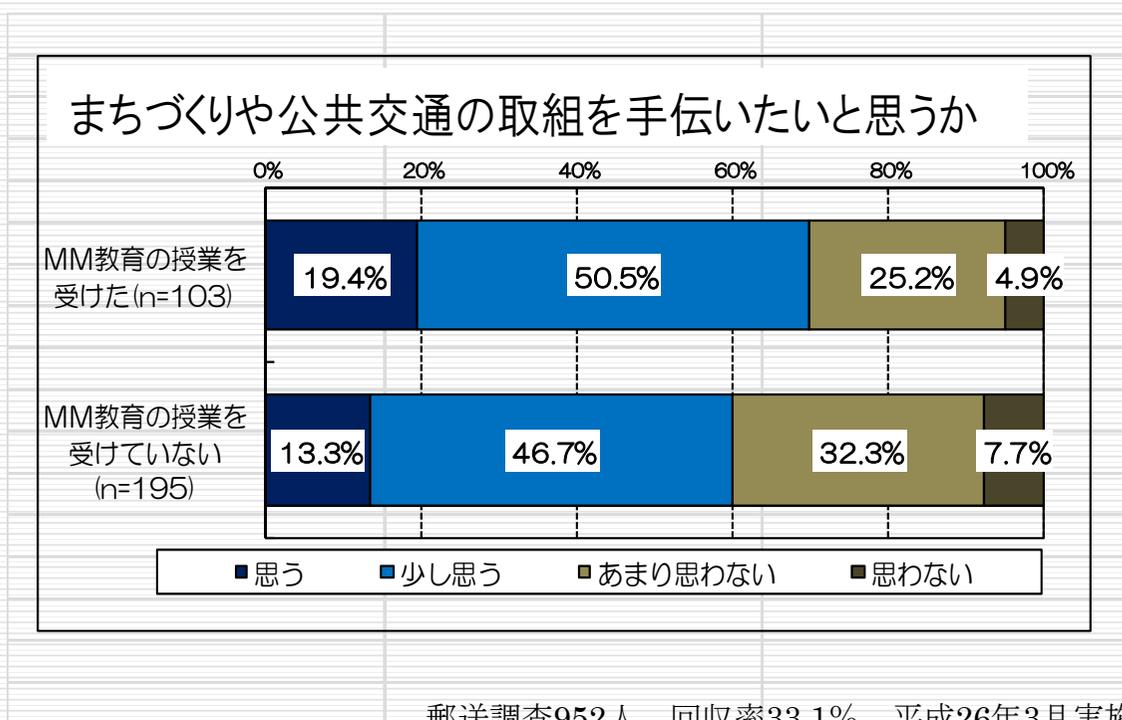
16						・居住地MM開始 ・2005年清和台地域で日本初「買い物キット」を使ったMMを実施
17						
18		学識、能勢電鉄				
19						
20					・予約乗合交通の社会実験 ・アンケート ・ワークショップ (地域の窓口はA)	
21						
22	MM教育等の実績から各種計画にMMが記載される	・夏期教員研修開始 ・各学校、各学年に応じた、きめ細やかなMM教育開始 ・1校で実施(計5回)				小学校でMM教育を体験した児童の縁から、保護者が集まる。
23		・夏期教員研修 ・4校で実施(計9回)	・学識 ・能勢電鉄	・勉強会 ・ワークショップ等 (地域の窓口はBに変更)		・転入者MM開始
24	・第5次川西市総合計画策定 ・川西市都市計画マスタープラン改定	・夏期教員研修 ・5校で実施(計10回)	・阪急バス ・行政			・清和台小学校でMM教育開始
25	・川西市公共交通基本計画策定委員会設置	・夏期教員研修 ・4校で実施(計10回)				
26	・川西市公共交通基本計画策定委員会 大和部会(牧の台小学校区)設置 ・川西市公共交通基本計画策定	・夏期教員研修 ・5校で実施(計11回)			・窓口がコミュニティに変更 ・大和地域公共交通協議会設置 標語の募集 横断幕の掲示 乗換時刻表の作成 バス便り発行 幼児MM バス利用状況調査 四季折々の三世代交流イベントを開催(さくらカフェ、公園ウオーク、ビアガーデン、ワークショップ)等	
27	・川西市公共交通会議設置	・夏期教員研修 ・新任教員研修 ・6校で実施(計17回)				・住民主体のMMが清和台地域に広がる ・清和台地域公共交通協議会設置
28	・MM教育に特化したCOOL CHOICE運動	・夏期教員研修 ・新任教員研修 ・市内全16小学校で実施(計31回)				・2種類のガリバーマップを作成して市内全小学校でMM教育を実施

持続可能なMM教育の

ここに残る楽しい交通まちづくりMMの

(川西市役所 中津留氏作成)

MM教育による態度変容の継続性



事例から得られる知見

- **住民**が具体的な行動（バスに乗る、りに働きかける）で支える公共交通が残っていく。
 - **交通事業者**が専門的知識と数値を提供し、検討に参加・提案する公共交通が残っていく。
 - **行政**が住民に具体的な行動で支えるよう働きかけ、形に残す（計画）公共交通が残っていく。
-

豊かな暮らしを実現するには・・・

□ まちをかえる

まちをつくる

□ 私とまちのかかわりをかえる

□ 私たちとまちのかかわりをかえる

まちを育てる

まとめ

□ まちづくりの3つの方法

- まちをかえる ← **地域（施設）に重複した機能（まちづくり）**
- 私とまちのかかわりをかえる ← **日常生活を豊かにする**
- 私たちとまちのかかわりをかえる ← **実践（まちそだて）**

□ 地域公共交通は、目線（利用者、事業者、地域）の共有と役割分担

□ （好事例を参考にしながら）現場で考える、粘り強く頑張る

□ かかわりをチカラに、つながりをカタチに。

Learning by doing

(為すことによって学ぶ)

ジョン・デューイ

第14回日本モビリティ・マネジメント会議

月日：7月19日（金）・20日（土）

開催場所：金沢

参加予定者：300人



JCOMM

検索